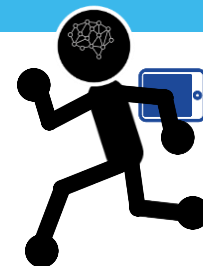


数理・データサイエンス・AIの知識を様々な 専門分野へ応用・活用できる高度な技術者



工学部

情報工学部

4 年次

3 年次

2 年次

1 年次

高年次

- 数理・データサイエンス・AIの多様性に対応できる能力
- データ活用の実践的能力

様々なデータの活用



自然言語



バイオ



宇宙天気



自動運転



工場



農業

●■ 情報処理応用

●■ 情報処理基礎

● プログラム設計

●■◆情報PBL
○ 線形数学B

■◆○情報工学概論Ⅱ
● データ構造とアルゴリズム
■◆ 情報工学基礎実験
○ 確率・統計

●■◆情報リテラシー

● 解析Ⅰ
● 線形代数Ⅰ
● 離散数学Ⅰ
● 計算機システムⅠ
● プログラミング
■○情報工学概論Ⅰ

低年次

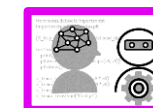
- 専門分野と数理・データサイエンス・AIとの関係
- 学ぶことの意義
- 数理的な知識の基礎固め
- 数理・データサイエンス・AIのリテラシーレベル及び 応用基礎レベルの知識修得



Mathematics



Data Science



AI

※記号の意味

- データ表現とアルゴリズム
- AI・データサイエンス基礎
- ◆ AI・データサイエンス実践
- 選択項目の授業科目



認定の有効期限
2026年3月31日まで

充実した学修環境

- 高度なITスキルを有する多くの教員による指導
- ノートPC必携化（BYOD）による教育のICT化
- 学内のすべての場所で高速なWi-Fi
- コワーキングスペースの提供
- 日本人学生の海外派遣支援
- 講義教材配布や課題提出が可能な学習支援システムMoodle
- シラバス閲覧・出欠確認・成績確認のための教務情報システムLiveCampusU
- GPUサーバの提供や、GPU勉強会やディープラーニング等AIの学習教育を行うAI工房
- 産学連携プロジェクトKCL（Kyutech Code LAB）

教育部

数理・DS・AI教育推進室



- プログラム改善
- 自己点検